

「SPT 配管診断」で現状を正確に把握し、最適な更新計画

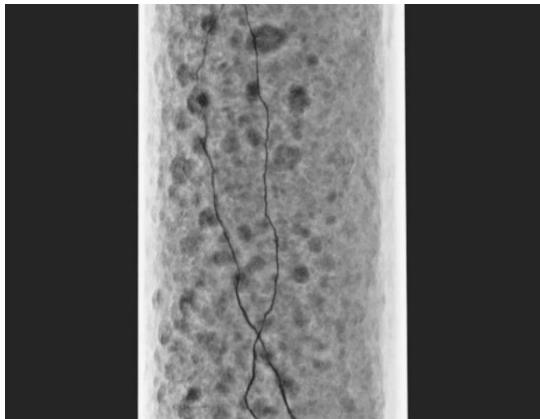


- ・配管劣化の**現状を知りたい**
- ・配管改修/更新の**時期がわからない**
- ・配管改修/更新の**工事費が高額で検討中**

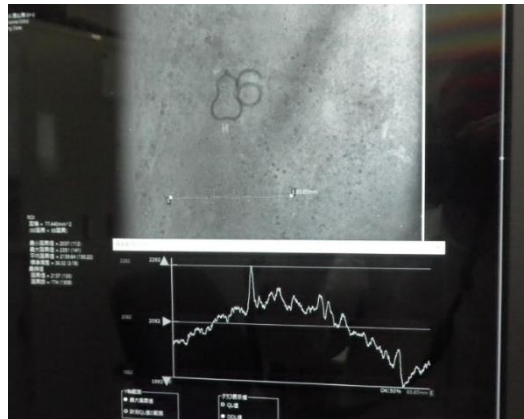
札幌施設管理株式会社（本社所在地：北海道札幌市、代表取締役：田中芳章）は、現在「SPT 配管診断」技術サービスを提供しておりますが、現行主流で配管の非破壊検査技術であるX線透過検査において、独自のデジタル画像解析技術を確立し、配管残存厚算出の解析精度±5%fs（特許技術）を実現しました。

これにより今まで非常にあいまいであった配管の推定耐久年数について、現実的な年数を明示することができ、真に更新工事が必要な管種や系統区分けが可能となります。配管工事費の低減や配管鋼材資源の過剰な使用の抑制につながり、経済的効力のみならず、SDGs やカーボンニュートラル達成といった現代のニーズにマッチした診断技術です。

【参考 URL】 <http://www.sapporo-sk.co.jp/lp/>



（クラックの入った排水配管のX線画像）



（口径φ150 配管の解析サンプル画像）

類稀な独自技術「SPT 配管診断」特徴

- 独自の画像解析システム（IP による PV 値を使用した**配管診断の特許技術**：第 6582146 号「厚さ検出方法及び配管検査方法」）
- 圧力に応じた**限界肉厚設定と極値統計**（σ）
- 5段階の更新年数区分（右表参照）
- 大口径の診断**（～φ400 程度まで）が可能。
- ねじ部の計測**や、径 1.0mm 以下のような**ピンホールの計測**が可能。

上記特徴等により、立管/横引管あるいは主管/枝管の延命可能不可能を切分け、工事範囲の明確化を実現します。

表. 総合評価ランク

総合評価	更新提案時期	対応策
S	20 年以上	10 年後を目途に一部再調査の実施を提案
A	10 年以上	10 年後を目途に再調査の実施、結果により更新計画立案を検討
B	10 年以内	10 年以内に更新の検討が必要
C	5 年以内	5 年以内に更新が必要
D	速やかに	早急な対処が必要

「SPT 配管診断」のサービス概要

お見積り：配管図面（配管仕様・系統図・平面図）を拝借させて頂ければ、無償でお見積りいたします。

診断費用：例）X線 20ヶ撮影。現地調査～解析診断～報告書提出まで約 80 万＋小運搬宿泊費、L/T 約 2 週間。

診断実績：国会議事堂衆議院本館、東京国際フォーラム、ビル/マンション/病院等多数、北海道～九州まで。全国対応可。

受賞表彰：第 4 回インフラメンテナンス大賞厚労省優秀賞。東京都トライアル認定制度、北海道新商品トライアル制度、認定。

会社 URL：＝ 札幌施設管理株式会社：<http://www.sapporo-sk.co.jp/> ＝